

星の夢百聞

第228号

発行日 2025年2月1日
 発行 株式会社 おいらーく
 札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40
 発行人 星野 二三江

恒例

年末ジャンボ宝くじ

抽選会開催!

会場

てんやわんや新道

昨年末に販売していた年末ジャンボ宝くじの抽選会が、今回てんやわんや新道で開催されました。デイサービスに通いながらみなさまが貯め続けたゆーめを使い、たくさん宝くじを買われました。中には二百枚以上の宝くじを買われる方もいらっしゃいました。抽選会当日は宝くじの半券を手に握りしめながらご自分の番号が読まれる事を祈りながら参加していました。そして!みなさまの祈りが通じたのか新道の利用者さんの当たりが続出!なんと1位の当選者も新道から出ました!当選されたSさんは1位の景品を手に入れました!「今までで1番幸せ」と話されていました!大きな歓声もあがり大いに盛り上がった抽選会でした。(てんや新道 遠藤)

宝くじの準備はできましたかー!?



1等当選!おめでとうございます!!



さて、次の番号は...!? 発表の瞬間はドキドキ!



◆ 当選された皆さんおめでとうございます! ◆



当たったよ!ピース!また来年も楽しみましょう!

第16回
年末ジャンボ宝くじ
 販売期間 令和6年12月16日~12月28日
 抽選日 令和7年1月9日(木) 14:00~
 抽選会場: てんやわんや新道

1等	現金1億円	1本
2等	おかし券(5,000円)	2本
3等	1万円ギフト券(3,000円)	3本

・おいらーく賞 10本
 ・旋風会賞 15本
 ・おもてなし賞 40本

※景品内容変更の可能性あり
 運営: おいらーく旋風会

2025年度

株式会社 おいらーくスローガン

決定!

優秀賞

「今日の努力 明日への挑戦
つなごう明るい未来へ前進！」

小■さん (CoCo 東苗穂)

その他も沢山素晴らしい案をいただきました!

第2位

「さあ描こう! 未来を照らす道への地図」

金■さん (おいらーく総務部)

「常識なんて信じない限界なんて気にしない
解き放ておいらーくスピリット」

四■田さん (てんやわんや本町)

最終
選考

「創る楽しさ、生み出す喜び、一歩前へ、未来に挑戦！」

白■さん (リ・ボン)

「過去を見つめ、今がやる時、未来へつなぎ常識なんか飛び越えろ！」

小■さん (てんやわんや北31条)

「夢にときめけ! 明日に煌めけ! ~未来の自分は自分で創る~」

長■谷さん (おいらーく総務部)

「小さな気持ちを大切に! 挑戦し続けよう、新しい明日のために」

和■さん (えくぼ東雁来)

特別賞

「老いても負けない我が人生、明日に向かって挑戦あるのみ！」

寺■さん (リ・ボン)

銭函の「おさんぽカフェ」

「老老介護」交流拠点に



おさんぽカフェで遊九さん(奥左)らと会話を楽しむ川村さん夫婦(手前右の2人)

悩みや情報を共有 気分転換の場にも

おさんぽカフェは、市庁舎内にある。月1回開催される。地域のグループや個人、地域活動のリーダー、子育て世代、高齢者、障害者など、様々な人が参加している。おさんぽカフェは、高齢者の悩みや情報を共有し、気分転換の場にもなっている。おさんぽカフェは、地域活動のリーダー、子育て世代、高齢者など、様々な人が参加している。おさんぽカフェは、高齢者の悩みや情報を共有し、気分転換の場にもなっている。

高齢者の悩みや情報を共有し、気分転換の場にもなっている。おさんぽカフェは、地域活動のリーダー、子育て世代、高齢者など、様々な人が参加している。おさんぽカフェは、高齢者の悩みや情報を共有し、気分転換の場にもなっている。

人と人の繋がりは一朝一夕ではあるものではありません。おさんぽカフェでの出会いがきっかけとなり人の輪が広がりがつながりも強固になることが私たちが望んだカフェの在り方だと改めて実感しています。お客様同士で色々な情報交換をしたり、介護のことで相談できたりと中身の濃い、ほかにはないおさんぽカフェの特徴をもっと広げられれば良いと思っています。開店当初は認知症の人しか利用できないカフェと誤認識が蔓延していましたが、今ではどなたでも利用できる地域のカフェとして浸透しています。一見さん、常連さん、そして認知症の方その家族の方など多種多様な方の心よりどころ、憩いの場におさんぽカフェが成長したことを本当にうれしく思います。これからも地域の交流の場、気分転換の場として皆さんに受け入れてもらえるよう頑張っていきたいと思っています。(菅原)

地域のコミュニケーションスペースとして社会資源となりうるため、平成28年に開業したおさんぽカフェ。毎年色々なイベントを企画したり参加したり地域の方に知ってもらおう努力が実り、こうして市内の人の目にとまる記事になりました。

北海道新聞に

掲載

されました!

銭函の「おさんぽカフェ」



NEWS

2025年

待ちに待った

新燃会

がやってきました!!



パワーあふれる代表の挨拶!

を感じながら、夜勤などで事業所を守る23名の仲間への感謝も忘れずに楽しみました。また、事前準備・当日の進行にいつも大活躍の副部長、受付・会場支援の旋風会役員のみなさまも おつかれ生です。(尾川)

恒例のおいらーく新燃会が札幌パークホテルで、来賓も多数お招きし、職員併せて200名に迫る規模で盛大に開催されました。今年おいらーくは25周年を迎え、50年企業へ折り返しの年となります。その2050年へ向けて、今までの25年を超える意気込みで会計年度も1月開始へ改め、まさに新年と新年度が同時にスタートする勢いを感じる新燃会でした。

壇上に飾られた「誰も気づかぬ未来を築る(つくる)」の達筆な横断幕の前で、パワーあふれる代表からの挨拶、しっとりおしとやかな副代表の乾杯、開演前の旋風会長挨拶は余興替わりにおいて、ご来賓 星野理事長・星野副院長のお話はとても勉強になりました。まずは事業所対抗のゲームで肩慣らし、雰囲気も和んだところで、いつもより多めに景品を用意した抽選会ではいたるところで歓声があがり、テーブル対抗巾着争奪のじゃんけん大会では暴動かと勘違いするくらいの大騒ぎで燃え上がりました。

最後は、部長の力強い三本締めでお開きとなり、楽しい宴は終了です。感染症対応で参加辞退のグループホーム夢のみんなへの労りを感じながら、夜勤などで事業所を守る23名の仲間への感謝も忘れずに楽しみました。また、事前準備・当日の進行にいつも大活躍の副部長、受付・会場支援の旋風会役員のみなさまも おつかれ生です。(尾川)



各事業の皆さん、いつもお疲れ様です!



飲んで食べておしゃべりして...活気あふれる新燃会に!



ゲームや余興で皆さん大盛り上がりでした!!



旋風会長と副代表の挨拶!



新燃会の様子を更にご紹介！



皆さん、景品は当たりましたか??また1年共に頑張りましょう!



朝礼でのステキなお話 特集



----- 利用者さんからの感謝の言葉が職員の励みに! -----

先月、片麻痺のH様がご自宅より電話があり、「転倒してしまつて身動きが出来ない。助けてくれないか?」と言われ咄嗟に状況判断したセンター長が『今行くから待つてね。』と返答。本町から車で5分と近くにお住まいの為、駆けつけると鍵が施錠されてなく、訪問したところ、キッチンで床に仰向けで倒れているH様。ちょうど食事の支度中で火が付いており、まずは消火しましたが、独居の為もし誰も来なかつたらと思うとぞつとします。

後頭部が腫れていて他に嘔吐等症状はなく、介助にて起き上がり「あとは大丈夫」と言われ病院受診され異常がなく現在に至ります。普段より杖歩行ですがふらつきがあり最近では体調不良を訴え休みがちとなつていた事で筋力低下が見られました。その後は休む回数が減り、利用の度、『あの時にたかちゃんに来てくれて本当に良かった。この身体をひよつと起こしてくれて驚いたし感心した。』自分の身体の衰えに自信が無くなつてきた矢先の出来事でしたが、まだ必要とされているのかな?と実感しました。感謝のお言葉が自分の励みになり仕事の活力になっております。

（てんや）
わんや本町
高堂



----- 利用者の立場から現場へ感謝! -----

私の実母が5年前に倒れ、認知症が進みご飯を食べられなくなり病院に入院し点滴を受けています。老衰も進み眠っている事が多く「お母さん」と呼び掛けても目覚めてもらえず、「○○さん」と名前で呼ぶと目を開けてくれます。先日米寿の誕生日を迎えることが出来、スタッフの方々が枕元でハッピーバースデーの歌を手拍子付けて歌ってくださり母が満面の笑みで答えていました。これもひとえに普段スタッフの方たちが母にやさしく気持ちよく対応してくださっているからなのだなと、感謝の気持ちで一杯になりました。現場を支えて頂いている皆様本当にありがとうございます。（訪看 室田）



----- 自分の人生悔いなく歩んでいますか? -----

私の娘が保育園の時に知り合い、書道教室をやり、一時期、私も小学生と一緒に書道教室に通つて書道を教えてもらつていた旧友のお話です。今年の年賀状に、京都芸術大学を卒業と書いていて、さらに今年京都で展覧会に参加とありました。70歳前後で20代にも大学を卒業し、しかも結婚して子供もいての学業を経ての書道教室です。どんだけのやる気と根性、性格はとんでも朗らかな人で、くよくよしない、そんな女性です。毎年年賀状で、子供たちの事や、仕事の事などを気にして達筆な字で年賀をいただき楽しみにしておりました。そんな文面を読み進めて行きまししたら、最後に入院し手術もしましたが、人生悔いのないように頑張つております。と綴られていて、私は、どきつとして、再度読み返しました。芸大を卒業もすごい話ですが、人生悔いなく頑張つているという言葉に目が留まり、胸の奥に熱いものがこみ上げました。私は、悔いのない人生を歩んでいるのか?頭を殴られたような思いでお正月を過ごしております。あなたは、人生悔いなく過ごしていますか?何かに全力で挑戦していますか?

(リ・ボン 白鳥)



何事にも前向き! 「継続は力なり」

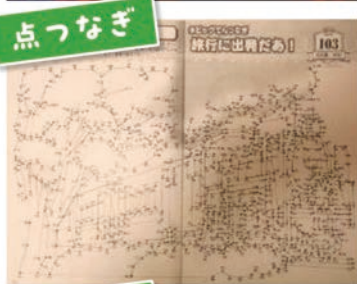


お部屋で
熱心に脳トレ!

今回ご紹介するT・E様(要介護2)はうららに入居され1年になります。いつも笑顔を決やさず明るく前向きで努力家です。両変形性膝関節症のため入居当初は車椅子を使用し、移動されてきました。ご本人の「歩きたい」という強い希望で、看護師や介護士の見守りから歩行練習を始め、今ではご本人の努力もあり、歩行器を使用し一人で歩けるようになりました。

現在も歩行練習は一日の日課として毎日行っています。そして、体操やレクにも毎回欠かさず参加し、レクの後は「楽しかったよ!」「こんなことしてくれる所は他には余りないよ!」「娘もお母さん良かったね〜って、言ってくれるの!」と、いつも私達に感謝の気持ちを伝えてくださいます。

居室で過ごされている時は、点つなぎや脳トレを行い、点つなぎが出来た時は「あ〜っ!!こんなふうになった!」「おもしろいよ!」「これを考えた人凄いよね」と話され、脳トレは「勉強になる!」と、いつも居室を訪室すると鉛筆を手に持ち、笑顔で私達に話しかけてくださいます。T・E様が職員に掛けて下さる言葉は、私達の励みや原動力になり幸せな気持ちを持たせてくださいます。これからも日常活動の継続が、T・E様の自信や力に繋がるようサポートして行きたいと思えます。(伊藤)



点つなぎ



歩行訓練



レクで作品作成



T・E様


手作り 生きがいサロン東雁来 クリスマスタペストリー!



たくさんの柄や色とりどりのクリスマスツリーに!

東雁来にはたくさんの方の布の頂き物があり、季節の飾り物などに利用しています。手芸の得意なY様、H様、K様にクリスマスツリーのタペストリーを作って頂きました。背景の布は反物を縫い合わせており、ツリーは布を四角に切り、パッチワークのように縫い合わせて出来ています。図案を見せた時はピンと来ない様子でしたが、完成が近づくと「ツリーに見えるね。いいね!」と笑顔を見せてくださいました。

完成後タペストリーをデイの中央に飾らせて頂き、皆様からも大好評でした。Y様、H様、K様、ありがとうございました。(東雁来・浅井)



研修会などで学んだ
有益な情報をご紹介します!

NEW
第7回

朋ちゃんコラム

2025年がスタートしました。年始から様々なニュースが飛び交っていますね。そんな中で、先日、米国野球殿堂より、2025年の殿堂入り選手が発表され、メジャー最多年間262安打の大リーグ記録、通算3089安打の大記録を残したイチロー選手が選出されました！日本人選手、アジア人では初の偉業！なんでも「初」！というのは気持ちがいいですね！満票には1票足りませんでした。イチロー選手は、「1票足りないというのは、すごく良かったと思います。生きていく上で不完全だから進もうとできるわけで、そこに向き合えたのは良かったかなと思います。」と話されました。ポジティブに捉え、不完全さを認めつつ前に進む姿勢は、イチロー選手のお人柄が出ています。イチロー選手の言葉は人を引き付ける力を感じます。

たくさんの名言があるイチロー選手ですが、その中でも私が特に印象に残っているのは、「比べるのは自分」という言葉です。これは現役時代のインタビューで何度か言われていました。「他人と自分を比較しても意味がない。自分と向き合って、どうやったら次のステップに進めるかを考えることが大切だ。比べるのは他の選手ではなく、自分だ。」当時40歳を超えて現役で活躍する中、徹底した体調管理、トレーニング、自分のプレースタイルの追求、実際に他の選手と比べられることは多くある中で自分自身がどう成長しているかを最優先に、自分ができる最高のプレーを目指して努力し続けました。45歳の引退までその姿勢は変わらず、そして、今は若手選手支援のため少年野球や高校野球で指導され、アスリートとしての生き方を提案する活動をされています。

この度イチロー選手について様々な理解を深めていく中で、「他人と比較して焦るのではなく、昨日の自分よりも今日の自分が成長しているかを見つめること」は、全ての年代に通ずる話であるなあと感じました。まずは私自身、今日より明日へ！さあ自分と向き合ってがんばるぞ！と思えました！そんな前向きな今日この頃ですが、バスケット試合後の娘に、「もっと○○ちゃんのようにディフェンス強く行った方がいいの」とつい口に出してしまい、「話しかけないで！」と言われました涙。イチローイズムを自分のものにするには時間がかかりそうですね…。(小林)

第111弾

ドラムす子でバチ当たり人間のよもやま話



昨年末、日本航空と三菱UFJ銀行はサイバー攻撃を受け両社ともにシステム障害が発生するなど利用者への影響が出た。金融機関としては他にもみずほ銀行やりそな銀行も被害を受けている。今年になりNTTドコモもサイバー攻撃により通信サービスに障害が発生している。一体誰が何のためにこのようなことを行うのだろうか。悪質な営業妨害であり、利用者にとっても大迷惑な話だ。日航や三菱UFJ銀が受けたのは、自社のサーバーに大量かつ集中的にデータを送りつけられシステムを麻痺させるディードス攻撃というらしい。

中国系ハッカー集団が日本国内の政府機関、企業などを対象に6年間にわたる210件のサイバー攻撃をしていたという警察庁の調査結果が先日新聞に載っていた。狙われたのは日本宇宙航空開発研究機構(ジャクサ)、自民党国会議員、外務省、防衛省、内閣官房など。国家中枢の機関・企業が受けたのは、メールにファイルを送付し、これを開けば悪性ソフトウェアに感染する標的型メール攻撃というそうだ。昨年5月に日本の暗号資産交換会社から約482億円相当のビットコインが流出した事件は12月に北朝鮮系ハッカー集団の攻撃だったことが判明した。転職案内を装ったSNSのメッセージが会社に届き従業員が開いたところ、ウイルス感染し情報が盗まれ取引の金額や送金先が書き換えられたという。経済制裁下の北朝鮮の核・ミサイル開発は、これら不正な手段で得た資金で行われているようだ。間違いなく犯罪行為と言えるこれらのサイバー攻撃は競争の新しい在りようかもしれない。そしてそれはA(人口知能)の普及があつてこそそのものだろう。

おそらく送り付けられるメールやメッセージは人間が書いたもの以上に人間らしく自然で配慮の行き届いた文章であり、何の疑いもなく添付されたファイルを開いてしまうのだろう。文章生成を行うのは間違いなくAの仕事と思われる。今回狙われた日航や金融系は幸い人命に関わるような事態とならずに済んだ。しかしそれらの悪行ウイルスが例えば原子力発電所や他エネルギー関連施設、食料管理施設や軍事施設など社会インフラや国防に関わる要所に送り付けられたらどうなるだろう。勝手にプログラムを書き換えられ制御不能となったら…。現代社会においてほとんどの業態はコンピュータによるデータ管理やシステム制御であり、それら一台一台が目に見えないネットワークでつながる状態は便利であるとともに非常に脆弱であるとも言える。もちろん国家としてそれらは厳重な防御がなされているはずだし、先日政府はサイバー攻撃に対して警察・自衛隊が攻撃元へ侵入しこれを無害化することが可能となる法案を提出したばかりだ。

妻から携帯にメールが来た。ファイルがひとつ添付してあるが怖くて開けない。わずかばかりのペイペイの残高をくすねるつもりか、怪しげなサイトを閲覧した情報を得たいのか、それともスマホを扱うこの私が消去されるようなものを仕組んだのか。真意はわからないが絶対クリックしないでおう…。とほほ。(蓮川)



馬が翁塞万事人間

Sさんは、昭和21年8月生まれで現在78才の方です。札幌市中央区南10条西8丁目、6人兄妹の長男として生まれました。お父様は材木を扱う会社の専務さんで多忙な毎日を送っていたとお話されました。

幼少期、Sさんは体が弱く（栄養失調）、学校でよく倒れ、お母様が度々学校に迎えに来たとの事です。また、当時は電気が無く、ローソクでの生活も経験されたようです。当時の楽しみは、週1日のプロレスを隣のお宅でテレビを観せていただいた事です。

お父様との思い出は、自転車に弟さんと3人乗りで豊平川へ行き、釣りをして持ち帰り、から揚げにしてよく食べたと目を細めて話してくれました。お忙しい中でも時間を作り、家族との時間も大切にされていた様子がとても伝わってきました。

中学・高校は卓球。大会ではいつもいいところまではいくが、あと一歩で全道大会出場を逃したと、悔しそうに話して下さいました。大学ではバスケットと高い身長（私より背が高いです）を活かし、活躍したそ

うです。今の体力はがあるのはスポーツか、と納得しました。

昭和44年大学を卒業後、セキスイ化学に入社。定年まで営業一筋で全うされ、定年後も後進の育成の為63歳まで勤務されました。

独身時代は鶴田浩二さんが好きで、主演される映画を数多く観にいったそうです。（たまには奥様とのデートも）33歳の時2歳年上の奥様と結婚。娘さんを授かりました。

お仕事はとにかく忙しく、接待も頻繁で「されたり」「したり」と、夜のスキノ、道内でのゴルフはあたりまえ、海外での接待ゴルフまであったようです。（高年収入の時もあったとか）営業で道内をまわっていた事から、各地の癒しの場を見つけては、家族3人でよく旅行してまわったのがいい思い出と話されていました。

63歳で退職後は、ハローワークへと通い、昨年8月ココ元町に来られるまで、いろいろとお仕事をしていました。奥様は療養中ですが、娘様の援助を受け生活されています。

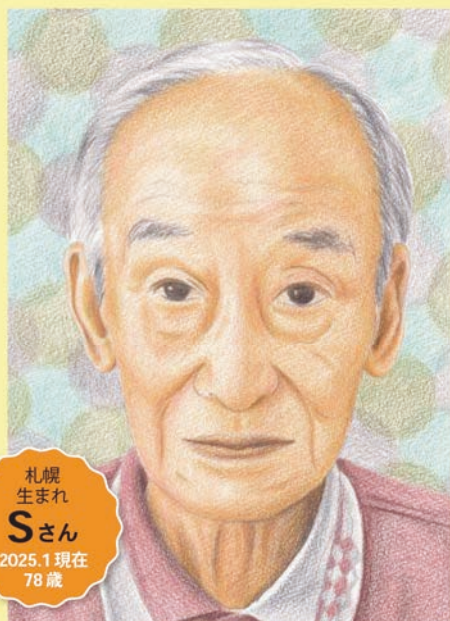
今は4年生になるお孫さんの成長が何より楽しみで、みんなで旅行に行きたい、と楽しそうにお話ししてくださいました。お話を伺っていると、私の高校の大先輩である事がわかり、2人で校歌を歌い、お互い歌えることに驚きました。

先輩、まだまだお元気で、思い出作りましょう！（聞き取り：ココ元町 高橋）

好きな曲は…

「王将」村田英雄

道内を営業でまわる車の中でよく歌い、「頑張った思い出が浮かんでくると話されました。



似顔絵作：松田 郁美

札幌生まれ
Sさん
2025.1現在
78歳

写真の思い出の懐かし

NO.2



おいらーくで働き始めた12年前、ディサービス合同で夏祭りを開催した際に、職員の余興としてマツケンサンバを踊った時の僕の美しい姿の写真です（笑）

なぜマツケンサンバなのにお待さんのような姿ではなく、女装をしたのかいまだに謎ですが…。事前に100均で化粧品を手あたり次第購入し、化粧はぶっつけ本番の一発勝負。

何をどのように塗れば良いのかわからず、一心不乱に化粧をしていると気づいたらこんな顔に：久しぶりにこの写真を見ると、利用者さんに楽しんで頂きたいと思い、僕たち職員も楽しみながら行いたい気持ちで、夜遅くまで残り準備をしていた記憶が蘇ります。

今となっては良い思い出ですが、個人的にはこの写真を見るとあまりにも美しすぎてクラクラするので、写真を大事に持っていたOセンター長、そろそろ捨てる時期ですよ（苦笑）
（高屋）



美しすぎる
マツケンサンバ

おいらーく

1月行事内容と2月行事予定

令和7年2月行事予定

令和7年1月行事内容とイベント風景

令和7年 2月行事予定

令和7年 1月行事内容とイベント風景

せんり
○節分
○誕生会

○書初め
○北斗七星(歌サークル)
○誕生会
○宝引き



うらら伏古
○移動販売
○施設内レク

○お正月



えくぼ東雁来&ココ東雁来式番館
○果物訪問販売
○ゲーム大会

○初詣外出レク



えくぼ元町&ココ元町
○2日 合同誕生日会

○1日・2日 正月遊び




えくぼ&ココ元町式番館
○節分
○足湯&マッサージ

○新春書初め
○声明(しょうみょう)



銭函お散歩カフェ
○1日・15日 趣味の会

○6日から営業再開
○18日 趣味の会



ココ輝楽
○節分
○雪あかり
○誕生会

○お正月○衣料販売(さいじょう)○誕生会



経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。